



# 栗の木寮たより 1月号

令和5年1月31日発行



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

12月末に栗の木寮でコロナ感染症の陽性者で4名の仲間が陽性となり、仲間のみさんには自室待機をお願いしていました。

1月1日の元旦、久しぶりにみんなで顔を合わせて新年の挨拶を交わすことができ、年始はさまざまな取り組みをみんなで楽しむことができました。

1月は賑やかに過ごすことができ、本当に良かったです。



職員手作りの門松



毎年、給食の職員さんが早朝から作ってくれるおせち料理をいただきました。

みんなで一緒に食べると一段と美味しい！！



## 書初め



「今年やりたいこと」「がんばりたいこと」を書いてみましょうと、みんなで丁寧に新年の書初めをしました。



# 初詣

グループに分かれて綾部市内にある八幡神社へ。  
みなさんの願いが叶いますように・・・。



絵馬も作りました。土台は木作業で制作し、ひとりひとり願いを書きました。





# 新年会

1月19日新年会を開催しました。みんなでたくさん笑って、食べて、楽しい一日でした。



水野清三さん



荒山拓也さん

うさぎ年  
今回、主役の  
お二人です。



## 鯊の解体ショー



いつも栗の木寮で美味しい料理を提供してくれる調理員さんが立派な鯊を目の前で捌き、船盛にしてくれました。仲間からは大きな拍手が!





# グループ対抗のゲーム



グループに分かれて、ゲームをしました。工夫をしながら、風船を次の人へ…。「はやくはやく」と大盛り上がりです!!

## 要望書

あゆみ会で仲間からの意見を集約し、所長へ提出しました。

- ・ 給食課さんへ／お楽しみメニューや誕生会メニューの継続を希望します。
- ・ 必要な物品を購入してください。(浴室の手すり、布団乾燥機、長机など)
- ・ あゆみ会旅行で遠くに外出したいです。

3月あゆみ会総会で回答をいただく予定です。

1月に入ってから全国のコロナの感染者数の減少は見られず、感染対策への緊張感は続いています。そんな中、新年会を開催することができました。みんなで集まり、語り、笑い合い、とても温かく、穏やかな時間を過ごすことができました。改めて、当たり前の日常の大切さを実感しました。

職員は週1回の抗原検査を実施し、仲間も職員も守られるよう施設としても懸命に対策を講じています。

あゆみ会の要望の中では、「自由に外出したい!」あゆみ会旅行で遠方に行きたい!美味しいものが食べたい!との意見があり、コロナ禍ゆえの仲間のみなさんの思いが強く表れているなと感じました。

仲間の思いに寄り添えるよう、今年1年間も栗の木寮一丸となって取り組んでいきたいと思えます。本年もよろしくお願いいたします。